会報誌 「ドローン Magazine」《新年号》思考の転換

2024年スタートです、「うらないにはうらがある」

声声声量。微

2024年本格的な「風の時代」へ突入です、水・火・土・風、そして水へと時は流れます、必要な情報には乗り遅れないようにしましょう。信じるか信じないかは、あなた次第です!

<<風の時代とは>>

風の時代は、「風」が目に見えない様に、<mark>情報や知識など形のないもの</mark>、伝達や教育などが重視され、人々は「<mark>知る」ことを強く求め</mark>ていくでしょう。

▼5万円程度の PC は買わなくても 20 万円からのスマートホンは購入し四六時中手放さない。 今からは、**知性・コミュニケーションなど、形のないものが意味を持ち**、想像力、思考力が重要 視されると共に柔軟性が必要になる、更に自分の「**好きなこと」、「やりたいこと」**に素直に行動 することが大切な時代になります。

風の時代は、「**ものに縛られない生き方」や「型にはまらない価値観」**を表します。端的に言うと、「**自由」で「多様性」や「柔軟性」**に富んだ世の中になるでしょう。

・持つ時代から持たない時代

持たない事で自由を楽しむ時代に、**住まいを持たないアドレスフリー**、ものを持つ時代から、 場所にとらわれない住まいや働き方が増えて行きます。

がんばるのはもう終わり!

自分らしさを加速させよう、自分のことを大切にし、他人と違うことをする勇気と思い切りのよさが大事です。

恋愛でもLGBTQが当たり前の様に、結婚や恋愛も自由に、自分らしく、結婚という形式や夫婦別姓、同性婚などへの変化があるでしょう。

心からつながる仲間と

一企業で生涯頑張る(終身雇用)考え方から、**複業やフリーランス**という働き方が増え、縦 社会から対等な社会へと肩書の優劣が無くフラットな関係になってくるでしょう。

・お金第一主義の時代の終了

物や金銭の価値観の変化、多く稼いで貯金をするより、どう使うかに重点が集まってきます。

・このような大きな時代の転換期

この節目に起こったのが、新型コロナウイルスです、このウイルスも目に見えない存在であり世界の活動や景色を一変させました、時間の使い方、働き方、家族との関係性等、多くを考えるきっかけとなりました。 ・・・・・ 付録1:「新型コロナウイルスの恩恵」











♥一見、我がまま、自由奔放、やる気も無ければ計画性も無い、人目や見た目のみで活きている様に見えますが、それは年寄(土の時代世代)の偏見です、現実と Z 世代を尊重しましょう。

西洋占星術の世界

蟹座 水繁座 鱼座

800年前の水の時代へと繰り返す 破壊と創造が再び予想される 若しくは宇宙間での

2220

「宇宙戦艦ヤマト」の世界が現実に?

双子座 圖、天秤座 水瓶座

見えない物に価値

新しい価値観、動き方・政治、経済の

2020 12月22日 風の時代に突入

牡牛座 加乙女座 山羊座 大量生産・大量消費 7世代の創造

産業革命 資本主義 目に見える物に価値

物質や財を重視した時代

1820

家筋・身分で評価→合理化 牡羊座 努力や頑張り

火 獅子座 射手座

金・学力・肩書・資格 目に見える物への執着・価値

1620 大航海時代→融合

破壊と創造

水 蟹座 鱼座

宗教・哲学が浸透、キリスト教の普及・聖書

コロンブスの新大陸発見 応仁の乱から戦国時代

1420

チンギスハン帝国の隆盛

双子座 活版・木版印刷、印刷業の全盛 || 天秤座 ダライマラの転生

水瓶座

1220

鎌倉幕府



物·形

★臨時ニュース

編集中に元日早々から大きな災害の情報が飛び込んできました。

令和6年能登半島地震、正月気分の真最中の各局スペシャル放送は一瞬にして地震の速報ニュースに切り替わった。北海道から九州までの日本海側を中心に津波や大津波警報が発出され、阪神淡路や東日本大震災が脳裏を巡る中、熊本地震と同規模の震度7、津波は3mから5mの予想であり、津波の被害が少なければと考えていると火災の映像が流れてくる。この地域は空襲も逃れた家屋も多く、木造の優雅な軒並みが多かった、珠洲市での2006年にはジャンボリー会場に至る道も昔ながらの海道と言った下町風情が好きだった、大きな被害は集中的なものと予想した。この断層は継続的に活動するもので4-5年に一回程度で震度5程度の地震が発生している。



そんな中で2日に**航空機事故が発生**、燃え盛るエアバスは巨大な飛行船のような骨組みまでも燃えつくし、民家火災の棟が落ちるように崩れていく、全力で消化をしているのか、余りにも大きいエアバス350の全長約70m、千歳から羽田便であれば燃料は満タンであり当然半分以上は翼部分に残っていると考えれば、ドラム缶で700-800本分と思われる、消すには消火剤も足りないであろうし、乗員や乗客の安全避難を助ければ慌てて無駄に消す必要もないのだろうか。

♥3日未明に6時間以上で燃え尽きて鎮火、延伸したC滑走路は現場検証・路盤整備で共用には時間がかかりそうです。

事故機が海保の震災現場への物資輸送とは居た堪れない事実ですが、原因が解らない時点では、管制ミス、海保機に連絡や通信ミス、日航機の着陸タイミングミス等が予測される。

♥2日深夜に飛行軌跡、管制音声が第三者から公開され、海保機の確認ミスの可能性が濃厚、 日航側は早々と自機の着陸許可確認を発表した、情報化社会では隠せない現実がある。

何れにしても複数のミスや偶然が重なっているのは十分に予想が出来る航空機の重大事故となりました。この Magazine 発行時期にはもう少し原因が判明している事でしょう。

風の時代に突入したサインと言うスピリチュアルな方も居ますが、多くの大型地震は寒くなって行く境目や温度変化の大きい時(特に冬場)に発生している事が多い、また、この様な災害は、その後に直ぐ雨や風、寒さと言うダブルパンチ的な天候の嫌がらせを伴うので、今後の天気予報や災害救助から復興には十分注意を必要とします。 地震、雷、火事、おかん



★専門用語をちょっと解説

<<西洋占星術とはなんぞや>> Wikipediaからも抜粋

西洋占星術(せいようせんせいじゅつ)は、アラブ世界や西洋諸国で発達した、**天体が地球に 及ぼす効果を研究・予言**する占星術であり、天体は一定の影響を地上にもたらすという考えに基づき、影響を及ぼす諸天体が、出生時などの年月日や時刻の関連を描き出して占うものです。

多くの伝統的占星術は、**真面目で洗練された研究・実践**であり、当時においては超自然的でも 非合理的でもなく、**潮汐など、天体の地球への影響は明らかに存在**し、**惑星の光に何らかの影響 が伴っていることは疑う余地もなく**、占星術の真偽が論点にならず天の影響の範囲とその影響 を正確に予言すると言う論争がされた。

※実際に電波伝搬に於いても太陽黒点が電離層に大きく影響する、**電離層の影響により無線の通信状態は大きく変化**をする。 ・・・・・ 付録2:「アマチュア無線と宇宙」

<<グレートコンジャンクション>>

西洋占星術では、約20年に1度起きる木星と土星の大接近を「グレートコンジャンクション」といい、時代の節目となります。木星は別名・幸運の星と言われ、土星は試練の星と言う。

<<サインチェンジ>>

200年周期で起こる土星と木星の0度の重なりをサインチェンジと言います。何かが起る?

<<エレメント>>

西洋占星術では12星座を「火」「地」「風」「水」という4つの元(エレメント)で分けてエレメント別の12星座は、「火」には牡羊座・獅子座・射手座が入り「地」には牡牛座・乙女座・山羊座が含まれ、また、「風」に双子座・天秤座・水瓶座、「水」に蟹座・蠍座・魚座が含まれる。

<<サイクル>>

800年を「火」「地」「風」「水」のサイクルで一回りする、4つのエレメントの時代は木星と土星が作り出しています。

★うらないにはうらがある 占いには裏がある

<<占いには裏があった>>

色んな占いは、一般的に**非科学的で妄想と陶酔**の世界が多い、例えば血液型占いは多くの人物を基本的に4種類程度に分類する**極めて不合理な占い**である、内容は、如何にも誰にでも存在する情報で「貴方は気が短い時もある?」的な、あたかも自己陶酔にはまって行くように仕向ける。

ある血液型占いの TV 番組で、情報をシャッフルして伝えて血液型に分類すると、「良く当たる ものですね」、となったところで、実は内容が入れ替わっていました、と伝えると、その入れ替 わった条件に、「やっぱり可笑しいと思った」と口々に発言し速攻で変更した。

<<裏の無い本は無い>>

占いの本を Amazon で購入した、表をめくると「裏表紙があった」 裏があるんだ~、

<<占いのうら>>

占いにはマニュアルがある、「彼に連絡しても返事をくれないんですが見てください」と相談がきたら「お仕事が忙しいみたいですね」と答えるのが決まっていたりします。

占いを求める人は、否定的な事は聞きたくない、ただ話を聞いてほしくてくる

= ネガティブな結果が出たとしても、「彼はあなたの事は何とも思っていないから」、などとは 絶対に言ってはいけない。 らしい、 占いマニュアル、より

話を聞いて、前向きにさせてあげる言葉、いわば**カウンセラーのお仕事**と同じです。

<<黙って座れば>> 黙って座れば、何も言えないでしょう

黙って座れば、必ず「どうしましたか」、「何を占いましょうか」と根掘り葉掘り聞いてくる。

<<占いとは>> 占いの更に裏 この辺りは一般的な知識として、

占いは大きく、「命」、「ト」、「相」の3つに分けられる。

・「命」は、生年月日や生まれた場所などで決まる宿命をみる統計学です。星座占いや、算命学、 九星気学、0 学などや、四柱推命も含まれる。

自分の人生のバイオリズムがわかり、自分の使命、向き、不向きなどを知ることができます。

- •「ト」はボクと読み、タロットなどのカード、おみくじなど、偶然の中の必然の意味を占う。 カードを読み解くのは占い師なので、その力量によって結果は左右され、過去や近未来を占う 時に便利です。
- •「相」はソウと読み、手相、顔相、姓名判断、目に見えるものから、影響や運勢を読み解いて 占います。

<<悪い占い師>>

- ・余り当たらないので反論すると、その反論に対して、「貴方がその様な考え方や態度なので・・・」 と口撃してくる。
- ・明らかに怪しい占い師のような格好で「貴方の人生では、名前が悪い等で改名を予言し、名付 け料として数万円を提示してくる。

<<日本人の好きな占い>>

初詣での「おみくじ」を引く方は多いと思いますが、れっきとした東洋占いの「おみくじ」です、占いは信じない! と言う方もおみくじは引いたことがありませんか?

<<名前を付ける>>

お子さんが誕生、名前を付けるときに親なら何とか良い名前を付けようと、人名漢字の本や名前の付け方を学んでいくでしょう。

「姓名判断」も殆どが占いの世界かもしれません、漢字の画数で判断し、将来を希望する漢字を使い、生まれる前に、本人(赤ちゃん)と対面する前から決まっている方が多いようです。

失礼ですが、犬や猫でも見てからその姿(相)で決め、例えば黒い猫は「くろちゃん」とか3 色では「みけ」と言った名前が多いです。しかし、昨今の人名は何故出産前(本人に会う前)に 決めてしまうのでしょう。名付けの下準備はすべきですが、如何なものでしょう。

これも殆どは占いの世界では無いでしょうか。

人名は流行りに惑わされずしっかりと考えてユニークな名前を付けたいですね。

<<まやかし論>>

この、西洋占星術である「風の時代」が皆さんの現代情勢に合うところはありませんか? Z世代や若者を見ていると可なりの確率で合致する部分が非常に多く見えてきませんか? そうです、「信じるか信じないかは あなた次第です。」

札幌市西区西野4条10丁目12番12号

北海道ドローン研究会事務局 ドローン Magazine 編集部

JR8YQH 事務局 (JA5KTF/8)

Clubhouse CLUB:「北海道ドローン研究会」

com@forest.ocn.ne.jp

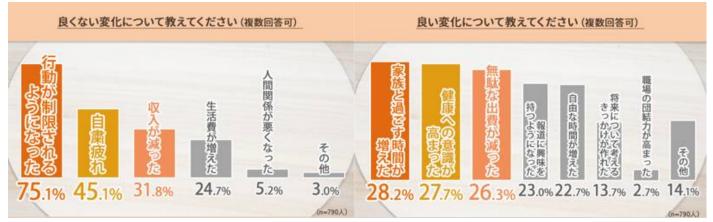
http://www.hds.comdrone.net/

「新型コロナウイルスの恩恵」

<<新型コロナウイルスはSDGs>>

自然環境を維持しながら、人類が生活を続けるのに必要なことや、それを継承するためには、一歩立ち止まり、必要であれば後退するべきである。自粛の必要性を十分に知らしめたものです。結果的に経済が停まるとか、企業や商店等の一部の生活形態ばかり誇大報道され、多くの国民に対する総合的な対策や配慮には多くの欠如が存在した。

持続可能な社会実現のためには**環境保全を意識した対策や回復**を目指しながら、未来に向かうべきです。



・義務教育での IT 化

これに併せて大きな問題であったネットワークも移動体通信企業の努力もあり殆ど停滞する事無く利用が出来たという事は良くも悪くも教育改革の凄い成果です。

隣国で数年前に全ての生徒に1台の端末で教育する姿を目のあたりにしてから遅れる事、 約数年です。 がんばれ Nippon 次は教科書の100%電子化だ、ランドセルが軽くなる

「児童生徒1人1台コンピュータ」の実現を見据えた施策パッケージ

<ハード> ICT環境整備の抜本的充実

- 児童生徒1人1台コンピュータを実現(1台当たり4.5万円を補助。令和5年度までに、小中全学年で達成)
- 高速大容量の通信ネットワーク(令和2年度までに、全ての小・中・高校・特別支援学校等で校内ネットワークを完備(1/2補助))
- 全国の自治体や学校が、より容易に、より効率的・効果的な調達ができるよう支援 (モデル仕様書を提示、都道府県レベルでの共同調達の推進、調達説明会の開催)

・地方分散化

ソーシャルディスタンス(**近づいたら感染する**)と言う言葉で会社に群がっての仕事から、群がらなくても出来る仕事が多くある事に気づきリモートワークが強制的、自主的に構築され、人間同士の接触なく仕事や情報の交換が出来るという、地方に分散する企業や個人が増えた。一極集中の改善に 少しは貢献

・マスク等の中国依存 のど元過ぎれば、もとのもくあみ・・・

さかのぼる事4年、国内への急激な感染に伴い予防策は、「マスク」、この後極度にマスクが希少価値となり判明したのが日本企業は営利的に有利な中国での生産が主体であり、当然、中国政府にはこれを国外への持ち出し禁止と言う強行の措置をとられる。

数年前に日本政府が韓国政府に科した輸出制限の「明日は我が身」が現実化したのです。 ここで手を挙げたのは、ユニークで衝撃の今はなきシャープ三重 IC 工場でのマスクの国内 量産です、高知の三菱 IC 工場跡は譲渡先が断念した、シャープ三重工場は今でも抽選販売を主に製造をしている。IC 工場跡は建屋的にも除菌や埃処理で有利です。その他の国内企業の多くで製造販売を開始しました。 未だにシャープは抽選販売

・環境を守る これが SDGs だ、

環境破壊を緩和しきれない人類に、強制的に実行をさせられるコロナ過、**コロナ過で温暖 化ガスの排出量は激減**した、感染対策によって、リモートワークやオンライン授業が進み、効率的な働き方ができた、大きな決断を下せなかった人類に社会問題も以前では考えられなかったスピードで、変革が実行され結果的に社会変革が加速しています。

・真に必要なものを知る

「不要不急」は重要な対策の1つとなり、対象業種では営業や事業の継続が困難に陥った。 我々は「不要不急」の恩恵をまのあたりに知るとともに、「不要不急」の中で如何に継続的に 活動していくかを考え実行した。

本当に「必要」なのか、文化、スポーツ、娯楽、レジャー、外食等々、裕福で自由奔放な生活様式を考え、反対に「不要」なものが見えてきた、「毎日同じ時間に乗る満員電車」、「発言しない会議の参加」、「宴会での無駄な食品の廃棄」経済成長で、「不要」なものが見えない事を新型コロナウイルスが突き付けてきた、私たちが持続的な生活をするのに本当に必要なものは何なのかを理解する為です。



・真実と嘘

世界中で起こったコロナ過、対策を模索しながらの失敗と成功かも解らない対策に対して、間違いや失態を素直に正直に言える・信頼出来る国と明かに感染しても嘘までもひた隠しにする国等が明確になる、やはり嘘つきとは付き合えない。

・家族の絆

家族の絆が深まったという多くの方は、「家族と過ごす時間が増加」と言い健康への意識が 高まり無駄な出費が減少と言う、3拍子がそろっている。 **家族円満**

・放送局の技術進歩

皆さんも気づいているでしょう。各 TV 放送局の画像処理やリモート出演の処理技術(技術と言うより、処理する機器を導入した)は目まぐるしかった 2020 年頃は違和感のあった、リモート出演も、よりスムーズである。

TV 放送内容では、出演前にメモを見た位の「にわか評論家」が、あたかも有識者の如く 発言し、ほぼ未知のウイルスの事を吐き捨てて、次の出演時は異論を唱えると言う矛盾にも 視聴者は気が付かないのだろうか。

・創造と破壊

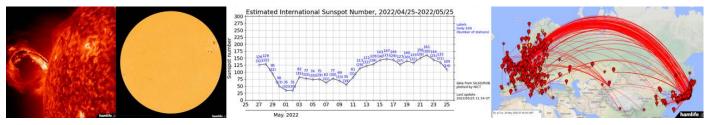
真に、西洋占星術での「水の時代」の如く、破壊が無ければ新たな創造は無い 多くの企業や商店がコロナ過で倒産や閉鎖、一時的な休業になった、この中でも、あらゆる 創意と工夫や対策を行って生き延びた企業や店舗も多くある。これが新たな事への始まりで ある「破壊」でしょう、人間も新たな事を始める為には何かを辞めるか休止するしかないの です、大きな災害で破壊された地域は、その後新たな未来への創造が待っています。古いも のを全て残しながら新たな事は出来ないのです、空間や時間は有限なのです。 完

「アマチュア無線と宇宙」

<<太陽黒点とアマチュア無線>> 太陽黒点の影響の多い周波数帯

11 年周期で変わる太陽活動、黒点活動観測が始まった 1755 年の第 1 期から 25 期目となり、活動の指標は黒点数で昨年(2022年)から増え始め、2023 年には 100 台から 180 台に急上昇している、目視できる "肉眼黒点"も複数出現中であり電離層密度が高まる短波の電波は地表と反射を繰り返して地球の裏側にも届くのです。 黒点数極大値は 2023 年~2026 年と予想され 2024年も賑わうでしょう。

※電離層反射の影響を受けるのは短波帯が主でありアマチュア無線の周波数帯域では 1.9MHz 帯から 50MHz 帯への影響が大きいでしょう。



- 1.9MHz 帯:夜間の電離層 (E層) 反射での長距離通信が可能、信号強度の変動が大きい。
- 3.5MHz 帯:夜間に長距離の通信が可能、季節変動は少ないので、7MHz 帯の国内伝播が不感となる冬季の利用者が多い。電離層(F層)での反射効率が7MHz 帯よりもやや少ない。
- 3.8MHz 帯: SSB による国外との長距離通信「DX」専用(3.5MHz の DX 用)
- 7 MHz 帯: 一日中、国内全域に安定通信が可能、短波帯で最も人気、常に混雑状態から利用者数の減少とバンド幅の拡張により緩和された。

夜間は、国内の近距離がスキップとなり、国内の遠距離と、国外との長距離通信が可能となる。

- •10 MHz 帯:国内外に安定した通信が可能、(電信および狭帯域データ伝送が許可)
- •14 MHz 帯: DX のメインストリート、最も遠距離通信に適した周波数帯、国内、国外共に非常に 安定した通信が可能、太陽活動極小期は国内交信も困難であり、スポラディック E 層(通称 E スポ)が突発的に発生する時期等にだけ国内伝播が開ける。太陽活動極大期は、国内全域(同 ー県内および北海道から沖縄まで)と、さらには世界へと地球全域に、安定した伝播が可能
- 18 MHz 帯:国内外共に安定した通信が可能、基本的には 14MHz 帯に類似する。
- •21 MHz 帯:伝播状態の変化が大きく安定性は無いが、国外との通信が容易、短波帯の入門バンドであり 7MHz 帯の次に人気。電離層の反射効率が良く、比較的小電力でも DX と交信できる。
- **24MHz 帯**: 21MHz 帯と 28MHz 帯の中間的な性質を持ち、**太陽活動の影響が大**きい。
- •28 MHz 帯:太陽活動の影響が大きく、黒点数が多い時期には長距離の通信(DX)が比較的容易、 小電力でも遠距離海外通信が可能、太陽活動低迷時期は、閑散としている。E スポ発生時には 国内外との長距離通信ができる。
- •50 MHz 帯:通常は見通し距離内の直接波・大地反射波による伝播で100km 以内であるが、E スポ発生時には300~1500km の伝播が可能、スキップゾーンは100~300km で、異常伝播が発生するバンドとしても有名 (E スポ反射、赤道横断伝播)で、「マジック・バンド」「ミラクル・バンド」とも呼ばれる。
- ※太陽面で大規模なフレア (爆発現象) が発生すると、磁気嵐がアマチュア無線、軍事、航空、船舶通信に影響を及ぼし、衛星や GPS 信号にも影響を与えることがある。また電力網に影響を与えるほか、有害な放射線への暴露を通して宇宙飛行士を脅かす可能性がある。 完